



来場者はこけしの絵付け体験などを楽しんだ

## こけしの魅力を発信

### 第4回中ノ沢こけし祭り

中ノ沢こけしの魅力を発信するためのイベント「第4回中ノ沢こけし祭り」は9月15日、中ノ沢温泉街で開かれました。中ノ沢第二体育館では、こけしの展示や工人の紹介、絵付け体験などが行われたほか、猪苗代支援学校高等部の生徒が作成したステッカーや3D人形を販売。猪苗代高校2年生の中ノ沢活性化班4人は、宝来堂製菓の協力で「笹揚げだんご&笹天だんご抹茶セット」を販売し、中ノ沢地域や学校のPRを行いました。

## これまでの町の歩みを振り返る

### 過去をみつめて未来へつむぐ写真展

町合併70周年記念事業「過去をみつめて未来へつむぐ写真展」は9月2日から28日まで、町歴史情報館で開かれ、町合併までの歩みや街並みの写真など125点が展示されました。また、昭和30年代頃に制作された、猪苗代湖や町内の風景を収めた16mmフィルムも上映されました。上映に協力した増子恵二さん(樋ノ口)は「エネルギーだった昭和の時代。忘れかけている故郷の良さを皆さんに楽しんでほしい」と話してくれました。



昭和の町の写真などを見て懐かしむ来場者



代表6人がそれぞれのメッセージを伝えた選手宣誓

## 世代を超えてスポーツを楽しむ

### 世代間交流体育祭を初開催

町内6地区対抗による世代間交流体育祭は9月25日、町運動公園で開かれました。地域コミュニティの活性化やコミュニティ・スクールの推進などを目的に初開催した体育祭は、猪苗代中の生徒が企画・運営。町内の小学5、6年生と猪苗代中の生徒、地区住民合わせて約600人が参加しました。「しっぽとり」、「チャンバラ騎馬戦」、「猪苗代ウルトラクイズ」の3種目が行われ、参加者は競技を楽しんでいました。



グラウンド内を走り回ったしっぽとり



白熱したチャンバラ騎馬戦



熱戦を繰り広げたソフトボール

## スポーツで親睦を深める

### 熱戦が繰り広げられた町民球技大会

町民球技大会は8月24日、ソフトボールは町運動公園球技場で、家庭バレーボールはカメリーナを会場に開かれました。

ソフトボールには11チーム約180人が、家庭バレーボールには4チーム約50人が参加し、選手たちはスポーツを通じて親睦を深めながら爽やかな汗を流しました。白熱した試合の結果、ソフトボールは扇田チームと月輪EASTチームが優勝。家庭バレーボールは吾妻チームが優勝しました。

## 良好な道路環境づくりに貢献

### 令和7年度県優良道路愛護団体等表彰式

令和7年度県優良道路愛護団体等表彰式が8月26日に福島市の杉妻会館で行われました。県道路愛護会長表彰を受けた「うつくしい幸野を創る会」の高橋政憲会長は同日、渡部孝裕さん、渡部正寿さんとともに町役場を訪れ、二瓶盛一町長に受賞を報告。同会は平成18年に設立され、県道壺場本町線沿いの清掃や花植えなどを定期的に行い、良好な道路環境づくりに取り組んできたことが評価されました。



受賞を報告した高橋さん(左から2人目)ら



児童に声をかけてサポートをする学生(左)

## 町内の小中学校で授業をサポート

### 東京学芸大の学生が児童・生徒と触れ合う

本町と東京学芸大学は9月1日から12日まで、町内の小中学校で学生による教育支援を行いました。参加した6人の学生は、授業のサポートや休み時間に一緒に遊ぶなどして児童、生徒と触れ合いました。参加した学生は「子どもたちがすごく元気だった」「挑戦できる環境が整っている」「子どもたちに飽きさせないように先生が授業を工夫していて勉強になった」「改めて先生になりたいと思った」など活動を振り返りました。

## いつまでも仲良く、お元気で

### 学びいなか敬老の集い・高齢者福祉大会

敬老の集い・高齢者福祉大会は9月13日、学びいなかで開かれ、町内の75歳以上の町民ら約400人が参加しました。式典では、二瓶盛一町長や鈴木恵美子町婦人会長らがあいさつした後、「しあわせ金婚夫婦表彰」が行われ、結婚50年を迎えた18組の夫婦を祝いました。鈴木庫男町老人クラブ連合会長と福島民報社の半澤正輝猪苗代支局長が、受賞者代表の深谷好男さん、笑子さん夫婦に表彰状を手渡しました。



表彰を受ける深谷さん夫婦